

第34回黒部川土砂管理協議会 議事録

●開催要件

○開催日時 平成25年5月29日（水） 14:00～16:00

○会場 入善町於、「まちなか交流施設 うるおい館」

○出席者

- | | |
|-------------------|---------------------------|
| ・堀内 康男 黒部市長 | ・藤平蔵 芳光 富山県生活環境文化部環境 |
| ・米澤 政明 入善町長 | 保全課長 |
| ・脇 四計夫 朝日町副町長 | ・吉田 秀之 富山県農林水産部次長 |
| ・森川 誠道 富山森林管理署長 | ・林 正之 富山県土木部次長 |
| ・吉津 洋一 関西電力㈱北陸支社長 | |
| | ・入江 靖 北陸地方整備局河川部長
(座長) |

事務局 北陸地方整備局河川部、関西電力㈱北陸支社

●発言要旨

- (1) 平成25年度連携排砂計画（案）について
- (2) 平成25年度連携排砂に伴う環境調査計画（案）について
- (3) 既往環境調査に対する分析について
- (4) 平成24年度宇奈月ダム湛水池内ボーリング調査結果
- (5) 第39回黒部川ダム排砂評価委員会開催結果について
- (6) 平成25年度連携排砂計画及び連携排砂に伴う環境調査計画に関する関係団体からの意見について
- (7) その他

●協議会の結果

- ・平成25年度連携排砂計画、平成25年度連携排砂計画に伴う環境調査計画については、了承する。
- ・連携排砂実施にあたっては、今回出された意見を踏まえて、適切に実施されたい。

連携排砂について

座 長

ありがとうございました。

今の説明について特段ご質問がございましたらお願いいたします。

〔質疑なし〕

座 長

では、特にないようですので、議題のほうに入らせていただきます。

(1) 平成25年度連携排砂計画(案)について

座 長

ありがとうございました。

今年度の連携排砂計画、関連して想定変動範囲の算定方法を変えましたという説明がありました。

今の事務局の説明につきましてご意見、ご質問がありましたらお願いいたします。

〔質疑なし〕

座 長

よろしいでしょうか。

それでは、議題の2番目に移りたいと思います。

(2) 平成25年度連携排砂に伴う環境調査計画(案)について

座 長

議題の2番目、環境調査計画につきまして事務局から説明がありました。

これに対してご意見、ご質問がありましたらお願いいたします。

〔質疑なし〕

座 長

よろしいでしょうか。

では、次の議題に移らせていただきます。

(3) 既往環境調査に対する分析について

座 長

ありがとうございました。

非常に専門用語が多くて、私も初めて聞いたらちょっとよくわからなかったんですけども、とりあえずまず委員の皆様に、質問、意見がありましたらお願いいたします。

〔質疑なし〕

座 長

では、私からちょっと確認の意味も含めて。

この報告は、例えば前回のこの協議会で宿題となって報告をしたということですか。

事務局

この協議会ではなくて評価委員会で、最初の目的にも記載してございますが、うまくグループ핑ができていなかったのもので再度実施したもので、実施した結果を今回報告させていただいたものでございます。

座 長

だったら、環境のほうの評価委員会ですか。そちらの宿題を今回この協議会で報告した。

事務局

はい、そうです。

座 長

それは別途の協議会でこちらの協議会にも報告せよというような指示があったからということですか。

事務局

これまで評価委員会で報告した内容も同じ資料を用いて土砂管理協議会で報告しておりましたので、今回も評価委員会で報告した内容をこちらで報告させていただきました。

この分析結果の評価につきましては、後ほど評価委員会の委員の先生のコメントということでご紹介させていただきたいと思います。

座 長

わかりました。

多分、そちらのほうはそういう学術的な委員会なので今日の説明でいいんだと思うんですけども、今日の協議会で今の説明ではちょっとわかりかねるところもあるので、例え

ば連携排砂との関連というのはいかなるのでしょうか、それともまた引き続き検討が必要なのでしょうか。

事務局

このデータ自体が平成13年から23年の連携排砂が始まって以降の過去のデータを集めて分析したものでございますので、連携排砂以降の黒部川周辺の海底の環境が黒部川河口以外の富山湾内の環境と類似していることがわかったということで、環境影響を示すデータの一つと扱えると考えております。

座 長

要するに、底生生物から見ると連携排砂が環境に与える影響は小さいと、そういう文字はないですけれども、というふうに考えられる解析を紹介したということでよろしいのでしょうか。

事務局

はい、そうです。

座 長

委員の皆様からほかにご質問やご意見ありますか。

〔質疑なし〕

座 長

よろしいでしょうか。

ありがとうございました。

では、次の議題に移りたいと思います。

(4) 平成24年度宇奈月ダム湛水池内ボーリング調査結果について

座 長

ありがとうございました。

ただいまの説明につきまして質問やご意見がありましたらお願いいたします。

A 委員

ちょっと初めてなのでお許しいただきたいんですが、単純な疑問なんですけど、今の説明の資料－４の調査というのは、先ほどの資料－２の環境調査計画のどこかに位置づけられるものなののでしょうか。別物なのか、もし関連があるのであれば、例えば資料－２の６ページの真ん中あたりの整理番号２１に同じような、違うものなのかもしれませんが、書いてあるので、でもこれ、平成１２年度で単年度で終わっているということもあるんですけど、資料－４が資料－２とどんな関係があるのかというのが１つと、今回この２４年度の資料－４の調査は単年度で終わるのかどうかという、その２点を教えてください。

座 長

事務局から回答をお願いします。

事務局

この宇奈月ダムの湛水池内のボーリング調査は、資料の一番最初に書いてありますとおり、２３年ににおいがしたという意見を受けて、これは単発で行ったものです。貯水池内にどういうものがあるか調べてみましょうということでボーリング調査を行ったということでございます。

今後どうするかという点におきましては、この後説明させていただきますけれども、評価委員会のほうからも、底質の状況については引き続き注視することというような評価をいただいておりますので、今回、結構堤体の近くは密にやったんですけど、貯水池内、少し間引いた形で調査をしましたので、少しその辺を補完しながら今年度もやりたいと考えているところでございます。

それで、資料－２にございます連携排砂に伴う環境調査計画（案）の中での位置づけについては単発ということで記載しておりません。

A 委員

ありがとうございました。

座 長

確認ですが、単発でも資料－２に書き込んでいいんじゃないですか。環境調査の一環であれば。そこは事務局で整理をお願いします。

事務局

わかりました。

座 長

ほかにご意見、ご質問ありましたらお願いいたします。

〔質疑なし〕

座 長

よろしいでしょうか。

では、ここで一旦休憩をとりたいと思います。

(5) 第39回黒部川ダム排砂評価委員会開催結果について

座 長

ありがとうございました。

ただいまの報告につきましてご意見、ご質問ありましたらお願いいたします。

〔質疑なし〕

座 長

よろしいでしょうか。

では、次の議題に行きたいと思います。

(6) 平成25年度連携排砂計画及び連携排砂に伴う環境調査計画に関する関係団体からの意見について

座 長

ありがとうございました。

ただいまの報告につきまして質問、ご意見ありましたらお願いいたします。

A 委員

意見ということではないんですが、資料－6の関係団体、見ますと、農業関係者の団体、水産漁業の関係者の団体ということで、それぞれの団体から、その団体の要望というか思いが込められているんですけど、今もご説明がありましたように、一つ一つ非常に丁寧に対応いただけるということで感謝しております。

それから、先ほど来の説明からも感じたんですけど、毎年毎年いろんな課題が出てきているんですが、それも一つ一つ改善されてクリアしてやっけていただいているので、今後とも同じようなスタンスでぜひ取り組んでいただきたいという思いがあります。そういったことも多分理解と信頼につながると思いますので、よろしくをお願いいたします。

ということで、感謝の気持ちとお願いを込めて述べさせてもらいました。ありがとうございます。

座 長

ありがとうございました。

何か事務局、回答はありますか。特によろしいですか。

事務局

引き続き地域との信頼関係を良好にしながら頑張っていきたいと思いますので、よろしくをお願いいたします。

B 委員

関係団体等の意見と対応の部分の最後のところなんですが、農業団体からの愛本堰堤の上流域の河床、河道の変化について、やはり地元あるいは農業団体の方からいろんな意見が出ていますので、今の状況については少しやっぱり改善する必要があるのではないかなというふうに思っておりますので、それと、そのことについての河床、河道の変化について、やはり地域あるいは農業関係者とその共通認識をしっかりと持つということが大事だと思いますので、その点よろしく願いしたいと思います。

座 長

事務局、お願いします。

事務局

はい、わかりました。愛本堰堤の上流につきましては、我々のほうで測定している結果であるとか、あと現地をよく見ながら、どういうところに疑問やご懸念があるのかというのはよく対応させていただいて、今後整理、対応していきたいと思います。よろしくお願いいたします。

座 長

この対応状況について、「モニタリングを実施した」と書いてありますので、ちゃんとそういうデータもきちんと地元を示して、事実関係をきちんと示して共通認識を持っていただくようお願いしたいと思います。

事務局

共通認識にしていきたいと思います。

座 長

ほかにご意見、ご質問ございましたらお願いいたします。

〔質疑なし〕

座 長

よろしいでしょうか。

（７）その他

座 長

では、議題の７番目としてその他とありますが、事務局から何かありましたらお願いします。

事務局

特にございません。

A 委員

実は今日ここへ来る前に国土交通省さんのホームページを見まして、前回の３３回の議事録を見てきたんですけど、去年トラブルがあって連携排砂が中止になったということが書いてありました。その対応としましては、こういったことに留意するために、注

意喚起とか周知徹底したいということで回答をいただいているわけですけど、もしよければ、今年度、そういった去年のことも踏まえて、何か特別に、さらにこういったような工夫をされたとか、より丁寧にされたというのがもしございましたらご紹介いただきたいと思います。お願いします。

座 長

事務局さん、お願いします。

事務局

黒部市、入善町、朝日町の全戸に、連携排砂を行いますというリーフレットの折り込みを広報誌等を通じてしております。連携排砂は雨が降ってやるものですから、何月何日にやりますというそこまでは言えないんですけども、連携排砂が行われることを全戸に周知しております。もう1点は、やっぱり実際に連携排砂をするときの巡視、そこについては、昨年中洲に取り残されるようなことがありましたので、今年はしっかり対応していきたいと思っております。

座 長

ありがとうございました。

ほかにありましたらどうぞ。

B 委員

今の件なんだけど、排砂が終わったものだというふうに勘違いされる可能性があるから、水位回復のときに十分パトロールなどをしていかないと、漁に入られる方が、終わったものだと思ってあの濁りのところに網をまくというようなことは十分考えられますので、その点よく注意してほしいなと思います。

事務局

まさしく、今市長からご指摘いただいたように、最大の反省点でございますので、本当にそこは注意して行いたいと思います。

座 長

ありがとうございました。

ほかにありましたらお願いいたします。

〔質疑なし〕

座 長

よろしいでしょうか。

では、議事のまとめをさせていただきます。

まず1つ目の平成25年度連携排砂計画（案）につきましては、基本的に昨年度と同じやり方でやる。ただし、想定変動範囲の考え方は前年度の実績を踏まえて考え方は変更したという説明がありました。

それから、議事の2つ目の平成25年度連携排砂に伴う環境調査計画（案）、これにつきましても基本的に昨年と同じという説明がありました。

この2つの計画案につきましては、特段異論ありませんでしたので、今年度の連携排砂計画、連携排砂に伴う環境調査計画につきましては原案のとおり了承するという事でよろしいでしょうか。

〔「異議なし」の声あり〕

座 長

では、異議なしと認めます。この2つの計画については、今日のこの会議をもって協議会です承されたものとさせていただきます。

以降の議事は報告事項でありましたが、3つ目、既往環境調査に対する分析について、ちょっと難しい言葉でしたね、マクロベントスですか、そういうものを使って海域の生物調査をして連携排砂の影響は小さいと評価できるという説明がありました。

それから4番目、平成24年度宇奈月ダム湛水池内ボーリング調査結果、これについても、単発としてやったけれどもこういう調査結果になったという報告がありました。

それから5つ目、第39回黒部川ダム排砂評価委員会開催結果についても報告がありました。

それから6番目、平成25年度連携排砂計画及び連携排砂に伴う環境調査計画に関する関係団体からの意見について報告がありました。

これに関しましては、例えば地元の団体の思いがよくわかるので丁寧な対応をしていただきたい。それから、いろいろな課題が出てくるけど、理解と信頼を得るよう対応してほしいという意見がありました。

それから、愛本堰堤の上流部の堆積状況につきましても、地元からいろいろな意見、改善すべき意見が出ているので、きちんと対応して地元と共通認識を持っていただきたいというご意見がありました。

それから、連携排砂が中止になったのは2年前ですか。

事務局

昨年です。

座 長

昨年ですか。そういう事実があったので、対策をきちんとやっていただきたい。特に水位回復するとき、勘違いして人が入る可能性もあるので、巡視などをきちんと、パトロールですね、行っていただきたいという意見がありました。

いただいた意見は以上のとおりだと思います。

議事が終わりましたので、特段なければ事務局のほうに返したいと思います。

どうもありがとうございました。

4. 閉 会

司 会

長時間にわたり、熱心な審議まことにありがとうございました。

以上をもちまして、第34回黒部川土砂管理協議会を閉会させていただきます。どうもありがとうございました。